

タウンミーティング ふじみ野市の健康診断

日 時 平成 29 年 7 月 9 日（日）午後 2 時～3 時 25 分

場 所 コスモスホール

天 気 晴れ

参加者 71 人



主な意見等

参加者 市内防犯灯の 7,000 基を LED 化するということでしたが、対象は市内全域でしょうか。

市 長 市が管理している防犯灯を全て対象とするので、市内全域が対象となります。

参加者 公園などで実施しているラジオ体操について。音楽を流す機械の電源を市で用意してもらえないでしょうか。ラジオ体操している人は毎日やっており、体操は医者いらずの基本だと思っています。電源などについてを最優先にやってもよいと思います。

市 長 現在は電源を用意することは難しいので、電池を支給することで対応しています。健康づくりについてはスポーツ施設の利用なども一部利用者に負担していただいています。しかしながら、電源の供給などについては可能なかどうか、今後検討していきたいと思えます。

参加者 スズメバチの巣の撤去をお願いしたが、市では費用を負担してもらえないと言われました。近隣の市町村では負担してもらっている市町村もあると聞いています。今回お願いした箇所は小学生の通学路でもあるので、市と折半で撤去をしてもらいました。住宅街における撤去だと2万円程度かかりました。予算の問題もあると思いますが、費用負担の重さもかなりのものなので、市での負担も考えてもらいたいと思います。

市長 今回は小学校の通学路でもあり、町会の協力もいただき撤去していただきました。原則的に、私的な財産である個人の敷地内のものを撤去することに対し、公的な費用を使うということはないことになっています。近隣で公費負担をしているということですが、市として負担できる許容範囲についても調査していきたいと思います。

参加者 市で働いている職員が、仕事をしていない無駄な時間があるのではないかと思うことがありました。40分以上、10人ぐらい待っているのに、窓口で受けた書類を奥に回している間は、新しい人を受け付けないで待たされている状況でした。また3月に高額医療の券をもらいに行ったときには「普段はすぐに発行するのだが、年度末なので今日は発行できない」と言われ、4月に改めてもらいに行ったら、「3月のその日だけ機械のトラブルで発行ができなかった」と言われました。これでは、3月の時に説明をしてくれた職員が嘘をついていたことになります。仕事が効率的に回っていないのではないのでしょうか。また、高齢福祉のパンフレットをもらいに行った時には、受付で要求したら「数部しかないのよ」と言われもらえませんでした。後日高齢福祉課に行ったら、山のように積んでありました。情報の共有が全くできていないのではありませんか。

市長 ご迷惑をおかけしたことについてはお詫びします。私はいつも職員に対し、行政は市民の皆さんに誤解を与えてしまうことが多いので、気を付けるように注意をしています。国民健康保険の担当課の仕事は多岐にわたっており、また、窓口には民間委託の事業者も入ってもらっています。お待たせしている方がいるのに、それについてすべての職員がまったく意識していないということはないと考えています。また、「嘘をついた」というご指摘ですが、決して意図的に嘘を

ついたということは無いと信じています。無駄な職員が多いのではないか、というご指摘については、合併時には800人以上いた職員を大幅に減らしてきた経緯もあり、年間15億円以上の削減を実現してきています。いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

参加者　　ふじみ野市は文化とスポーツが同じ担当課になっているが、私は文化とスポーツは相いれないと思っています。文化事業についてはベルリンフィルの演奏家を呼ぶなどレベルが高いと思いますが、演奏会の周知のポスターの掲示依頼はうちには来ませんでした。ポスターの掲示など、そういう協力はできます。せっかくレベルの高い演奏家が演奏会を開いたのに、満員にならなかったことは、非常に残念に思います。

市 長　　文化とスポーツが相いれない、というご意見は、ご意見として承ります。ふじみ野市は元気・健康都市を目指しており、「スポーツは体の健康、文化は心の健康」という考えの下、現在の担当課を設置しているところです。ポスターの件については、関連する事業者の方などに依頼をしなかったことについては、まったく同感です。今後も実施していく事業なので、貴重なご意見として伺い、改善したいと思います。

参加者　　4、5日前の新聞に載っていたが、イトーヨーカ堂の土地を長谷工が買い、マンションが建設されると書いてありました。それによってどのような影響があるのでしょうか。

市 長　　新聞記事については私も承知していますが、民間の土地の取引の話であり、安易に状況を説明できないところです。もともとKDDIの運動場があり、ヨーカ堂が信託会社を通じて借り上げている状況であると承知しています。今後どうなるのかについて、今ここで私から憶測でどうなるかを申し上げることは差し控えたいと思います。

参加者　　私は民生委員をしています。ふじみ野市は子供が増えて素晴らし

いことだと思っています。昨年10月に民生委員として菜の花給食センターの見学をさせていただきました。アレルギー食を完全分離していたりと、素晴らしいと思います。ただ、そこで感じたのですが、1年に1度しか試食していない状況で申し上げにくいことではありますが、自分たちの子供が給食を食べていた頃と比べると、炭水化物ばかりのイメージで昔と比べて栄養的に不十分なのではないかと思いました。もう少し予算をかけておいしいものにしていただけないかという願いがあります。その日は麺を食べたのですが、麺がすごくたくさんあって、他にはサツマイモを煮たものと、スープの中に少しだけ白菜が入っていました。肉まんもあったのですが、その中には1センチ四方の具しか入っていませんでした。イモは野菜ではないし、栄養が足りないのではないかと考えました。

市長 予算については十分にかけており、調理については民間事業者が入っていますが、メニューを決める栄養士については県の職員が担当しています。栄養バランス等を計算した上でメニュー構成しています。食文化の変化に対応しながら、昔と比べて残っているメニューもあれば、新しくメニューを開発しているものもあります。子どもの好みに関する分析もしますが、食べきれなかったものや量についても詳細に分析し、メニューに反映しています。イモについては確かに野菜ではないし、おっしゃっていることは良く分かります。貴重なご意見ですので、教育委員会に伝えさせていただきます。

参加者 ゾーン30について。上福岡3丁目は細い道が多い中、県道の抜け道になっていて車がたくさん入ってくる上、スピードも出ています。今後も対策を強化してほしいと思います。

市長 3丁目に限らず、市内の住宅地は道路が狭くなっていることは承知しています。幅員が狭い道路については徐行するのが道路交通法上の原則ですが、守られていない現状もあります。ゾーン30については警察と協議しながら進めていかなければならず、市内全域を指定したいところですが、今後も積極的に拡大していきたいと考えています。

参加者 道路について。細い道に車が入ってくる中、電柱が50センチぐらい道路に出て立っています。自分も東京電力と話したこともあるのですが、宅地の中に電柱を埋めていくのは難しいという回答でした。電柱について東電と交渉をしていただけないでしょうか。

市長 ただでさえ狭い道路に電柱が飛び出ているということについてはまったく同感であり、危険であることもおっしゃる通りだと考えています。東電には、配慮をお願いしていきたいと思います。

参加者 お出かけサポートタクシーについて。電話してもなかなか来てもらえないのですが、実際に何台ほど用意しているのでしょうか。また、市内循環ワゴンについても200円は高いと感じています。

市長 そもそも市内循環ワゴンについては65歳以上は無料でしたが、有料化を実施しました。実際の運営は赤字で、利用していない人の税金でその赤字を補てんするという構造を少しでも改善していきたいと考えています。駅から離れた地域の方々がよく「若いころは歩くのは苦にならなかったが、年を取って歩くのが大変になったので、公共交通のバスを用意してくれ」とおっしゃって、要望につながったりします。そんな要望に少しでも応えられるよう、お出かけサポートタクシーの制度も開始しました。タクシーについては3社と契約しており、それぞれの会社で2台ずつ、合計6台用意してもらっています。3社あるので、1社で用意できなかつたら、ほかの2社にも依頼を試みていただきたいと思います。

参加者 スクランブル交差点からつながった広い道路の、その先の計画はどうなっているのでしょうか。

市長 国から事業認可を受けた事業（さくら通り線）で、1期工事を完了した状態です。今後の計画については優先順位を考慮しながら着手していくこととなりますが、現状では具体的な計画に至っていないことをご理解ください。

参加者 踏切問題について。上福岡駅近くの「開かずの踏切」の改善を何とかお願いしたいと思います。

市長 私も、「開かずの踏切」問題については何とかしたいと、いつも考えています。しかしながら、県道の方を立体化することはかなり難しいのが現状です。沿線自治体の和光、志木、三芳、富士見、川越などの首長と、「対策協議会」で東武鉄道の上層部と会って定期的に要望しています。私たちが要望しているのは、複数の踏切をなくするような連続高架です。これは国から莫大なお金が降りてこないと実施できない規模の事業であり、現在は事業化に至っておりません。踏切の下に道を通すアンダーパスについては合併前はかなり議論され、一部の用地買収などの動きもあったようですが、商店街の一部をえぐり取るような計画で賛否両論があり、実現に至らなかったという経緯があります。

参加者 私はふじみ野市を美しくすることについていつも考えています。ごみ集積場にボックスなどがあるとカラスの対策にもなるので、考えてほしいと思います。また、錆びだらけの道路標識や斜めになった看板など、もっと美しいまちにしたいと思っています。

市長 美しく整然とした街並みというのは私も目指すところですが、街には歴史があり、現在があり未来があります。この街が発展し始めた時代、移住が極端に多くなった時代には、農道がそのまま住宅地の道路になったところなどもたくさんあります。新しく開発された区画には、あらかじめごみ集積場を設置するよう指導していくことができますが、開発の経緯などから、すでにある宅地に新しく集積場を設置することについては困難を極めることについてご理解いただきたいと思います。ただ、ごみが散乱しないような対策については引き続き行っていきます。錆びたポールを一気に取り換えるということは難しいと思いますが、優先順位を考慮しながら少しずつでも実施していくようにします。

参加者 先ほどの、サポートタクシーがなかなか利用できない件について。自分が利用したときにタクシーの運転手と話したのですが、6台で

まわしている中、1時間に2か所しか対応できないと言っていました。また、ある会社に集中しているようだということでした。私は、2社目にかけたらすぐにつながるようになりました。先ほどの方の参考になればと思います。

市長 ありがとうございます。

参加者 希望なのですが、勤労福祉センターが500人ぐらいしか入らないので、となりの公民館と勤労福祉センターを一緒にして1,500人ぐらいが入れるようなホールを作って、ふじみ野市のシンボルのような存在を作ることにはできないでしょうか。また、駅周辺の整備もまだ中途半端な感じがするので、ぜひ整備を進めてほしいと思います。

市長 今はスポーツ施設の整備を進めていて、次は文化の推進ということを考えており、順序をつけてやっていきたいと思います。勤労福祉センターの定員は598人。大きなホールは大変魅力的であり、NHKのど自慢などのイベントは、1,000人以上の会場でないと誘致できないことは承知しています。一方、近隣では和光、所沢や川越には大変立派なホールがありますが、稼働率が低いのが問題となっています。今の勤労福祉センターでさえ、稼働率の低さが問題となっています。大きなホールを作って市のシンボルに、という考え方も理解できますが、小さなホールや会場の方が稼働率が高い現状も考慮し、計画をしていきたいと考えています。また、大井中央公民館のホールは、減免団体は費用0円で利用できることになっており、これもまた考えていかなければならない問題ととらえています。そして、上福岡駅前については街の顔でもあり、今後も整備は必要と考えています。現時点では東口は暫定整備という位置づけです。たばこ屋さん側の整備については未だに解決できない問題がありますが、引き続き時間をかけて取り組んでいきたいと思っています。